



# へようこそ KING JOHN'S CASTLE



ぜひ足を踏み入れて、800年にわたる地元の劇的な歴史を体験してください。



ジョン王の城(KJC)はアイルランドで最も歴史的な建物の1つですが、1642年から91年の4回の包囲と1922年の1回の包囲を除いて、その歴史はおおむね平和でした。KJCは、サミュエルルイス(1787)によるアイルランドの地形辞典で「ジョン王の城」として最初に証明されるまで、リムリック城、王の城、女王の城、またはリムリック城として知られていました。

## バイキングス

800年から1000年にかけて、ヴァイキングはヨーロッパと北アメリカの広大な地域を探検、襲撃し、定住しました。この一環として、リムリック市は10世紀初頭(c922)に彼らによって設立され、後にミュンスター王(968～1195年)の管理下に入りました。人口は1,000人未満で、おそらく土と岩の城壁で囲まれ、その上に木または石の柵が置かれていました。ヴァイキングはまた、KJCサイトをシングプラスまたはシング(市議会と法廷を合わせたもの)の集会場として使用することで、権力の中心地としての地位を確立しました。その後、ミュンスターの王たちが同じ場所に宮殿を設立したと考えられています。この期間を通じて、KJCの敷地は北の町壁の外側にありました。

## ノルマン人

1000年から1300年にかけて、中世西ヨーロッパはイングランド、フランス、ドイツ、イタリアの中心地からあらゆる方向に拡大しました。キリスト教徒の王たちはイスラム教のスペインを征服した。ドイツ人は東ヨーロッパに定住しました。十字軍は中東の大部分を征服しました。そしてノルマン人の男爵たちはウェールズ(1067年)とアイルランド(1169年)に侵攻しました。ノルマン人は1175年から1176年にかけて一時的にリムリックを占領し、城壁都市の北と外側に独立した構造物であるリングワーク(土壁と深い溝で囲まれた砦)を建設しました。アイルランドの統治が回復された期間(1176年から1195年)の後、ノルマン人はリムリックを永続的に支配し、リムリックは国王直属の王都となった。1197年、アイルランド卿ジョン(後のイングランド王)は、800年にわたる地方自治を開始する最初の憲章を都市に与えました。ジョンはリムリックを訪れたことはありませんでしたが、そこにきちんとした石造りの城の建設を命じました。KJCは1211年から1297年にかけて2つの主要な段階で建設されました。1つ目は、1175年から1176年の環状構造と同じ敷地内に2つのD字型塔を備えた守衛所と円形の北東塔(1211年から1212年)で構成される北側の建設で、費用は733ポンドでした。2番目(1235年から1235年から1297年)は、2つの丸い川の塔(北西塔と南西塔)とそれらを接続するカーテンウォールの建設で、総費用は1,780ポンドでした。後者の段階は本質的に大部分の工事の一部でした。拡張された市壁は、初めてリムリックに編入されたKJCに向かって北区に拡張されました。

KJCの2つの構成要素は2つのレベルで建てられました。土塁の丘の上にある守衛所と北東の塔は環状構造の建設時に高くされ、川の塔と接続するカーテンウォールははるかに低いレベルの岩盤の上に建てられました。シャノン。ほとんどの中世の城には、突き出た塔を備えた大きな囲い壁があり、その中には領主とその家族を住ませるための大きな住居塔または天守がありました。KJCは、ダブリンやロスコモンなどの他の王城と同様に、城主が居住していなかったため、天守のない城でした。しかし1280年に、大きな石造りのホールハウスが西側に建てられました。これは、KJCの中庭に建てられた唯一知られている中世の石造りの建造物です。KJCの建設には、石工、採石場、鍛冶屋、大工、配管工、ガラス職人などの大規模な労働力が関与したでしょう。これはアイルランドのノルマン人によって建てられた最も西端の主要な城であり、シリアの十字軍の城クラクデシュヴァリエが東端の最端を代表するのと同様に、中世ヨーロッパの拡大の西端を代表しています。KJCはまた、ロスコモンなどの後のアイルランドの城やカーナーヴォンなどのウェールズの城の模範としても大きな影響を与えました。

### 軍事革命

300年以上(1300～1600年)の間、KJCは比較的平和な存続を享受し、その基本的な外観はほとんど変わりませんでした。大きな建造物なので維持費が高く、修理が不十分なことが多かった。1600年以降、軍事革命として知られるヨーロッパの軍事戦術と組織の根本的な変化を考慮して近代化されました。このことが初めてKJCに影響を与えたのは、1608年から1611年にかけて、塔のない唯一の南東隅を強化するために要塞(カーテンウォールから突き出た角張った構造物)が建設されたときでした。

1642年から1691年までの4回の包囲の後、KJCは1922年まで第2期の平和を享受しました。軍事革命の最も重要な要素の1つは、兵舎ではなく専用の兵舎に居住する常勤の専門職の制服を着た常備軍の発展でした。人口について、イギリスとアイルランドで最初のもはダブリンのロイヤル(現在のコリンズ)兵舎(1702年に建設開始)でした。同様に、城兵舎もKJCの中庭に建てられました(1740年代)。1751年に完成したこの建物は、東に開かれた中庭を囲む3階建ての正方形の建物でした。兵舎は中世の構造に影響を与えませんでした。1790年代に、兵舎の前に拡張された練兵場を作成するために東のカーテンウォールと1611年の要塞の2つの側面が取り壊され、KJCは最も劇的な変化に見舞われました。

### 公営住宅およびビジターセンター

1922年に自由州軍がKJCを占領した後、兵舎としての機能を停止しました。1930年代初頭、キャッスル兵舎(1922年に退却する劣等兵によって焼かれていた)の大部分が取り壊されましたが、幸いなことに実際の城の構造は手付かずでした。中庭にソーシャルハウスの計画が建設され、古い兵舎から残っていた3棟の建物がアパートに改装されました。1990年に家屋と残っていた兵舎の建物は取り壊され、現在の通訳センターは1991年にオープンしました。

DR. MATTHEW POTTER, CURATOR, LIMERICK MUSEUM

DISCOVER  
LIMERICK

WILD ATLANTIC WAY  
GATEWAY CITY  
TAIRSEACH SHEIL AN ATLANTAIGH FHEÁIN

www.kingjohnscastle.ie

Telephone: +353 (0) 61 370 501

Email: reservations@kingjohnscastle.ie



KING JOHN'S  
CASTLE

Bringing our history to life